

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 令和6年8月」

令和6年8月22日（木）午後2時00分、豊明市教育委員会8月定例会は、豊明市役所新館3階教育委員会室に招集された。

1 応招委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	青 木 睦	委 員	：	井 戸 貴 子
委 員	：	南 寿 樹			

2 不応招委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	青 木 睦	委 員	：	井 戸 貴 子
委 員	：	南 寿 樹			

4 欠席委員は次のとおりである。

な し

5 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	：	浅 井 俊 一	学校支援室長	：	奥 平 剛
学 校 教 育 課 長	：	秋 永 亘 正	生涯学習課長	：	相 羽 敏 明
図 書 館 長	：	水 野 美 樹			

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（主事補）小 林 彩

本会事件は、次のとおりである。

議案

- (1) 教育委員会補正予算（案）について
- (2) 豊明市教育委員会条例の一部改正について
- (3) 豊明市教育委員会規則の一部改正について

報告

- (1) 豊明市教育委員会要綱の制定及び一部改正について
- (2) 教育委員会の活動の点検及び評価の結果に関する報告書について
- (3) 教育委員会後援申請について

その他

- (1) 令和6年度豊明市の教育について
- (2) 令和6年度10・11月運動会・体育大会について

開会宣言 午後2時00分、8月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 7月定例会（7月17日分）の会議録について、承認する旨確認。

教育長 それでは、私の方から先回の定例教育委員会後の報告をさせていただきます。

毎日大変暑い日が続いており、学校が休みで本当によかったなと思っています。年々暑さが強まってきていると感じているのは、私だけではないかと思えます。こうした暑さ対策として、前回も少しお話ししましたが、来週からの9月議会で、小中学校のエアコン設置のための設計費用を補正予算として計上させていただきました。本当は来年の5月末までに設置したかったのですが、ちょっと厳しいかもしれないということで、遅くとも6月末までにはすべての小学校の体育館にエアコンを設置し、翌年の夏までには中学校の体育館と武道場に設置する予定です。暑さ対策の2点目として、中学校の部活動の夏の予選大会等についてです。尾張部の教育長会議でも、熱中症対策として予選大会を前倒してできないかということをごく々に提案しているのですが、なかなか実現ができていません。そこで、愛知地区で行われている支所大会について、来年度は豊明市が事務局になりますので、この支所大会だけでも前倒し若しくはナイターでできないか、検討を進めさせていただいています。ただ、来年の5月、6月については、すでに野外活動や修学旅行の日程が決まっているため、来年前倒しでやるというのは、結構ハードルが高くなっています。しかし、子どもたちの命に関わる問題でもありますので、何とか課題をクリアして、実現に向けて進めていきたいと思っています。

7月20日に、親の会パステルが主催した「高校入試のしくみ 親の勉強会」に参加しました。本日皆さんにお配りさせていただいたのは、パステルが作っている悩みの相談先のパンフレットや、パステルからいただいた資料です。学校でも進路説明会を開催していますが、学校に通えない子どもたちの保護者は圧倒的に情報が不足しているため、7月20日の勉強会はそれを補う形の説明会となっており、当日は28人の参加がありました。講師は、元名古屋市の教員で、ご自身の子どもの不登校になり、仕事を辞めた経験を持つ方でした。勉強会では、内申書の付け方から始まり、普通科の学校、通信制、定時制といった色々な学校のそれぞれの特徴や選び方等について、最新の情報で丁寧に説明がされていました。2時間の説明だけでは足りず、終了後も多くの保護者の方が講師に質問をしていました。後日、パステルの代表の方と市役所で話をさせていただきました。代表の方自身も、自分の子どもが小学生の時に学校に通えず、色んな形で苦労してきた経験があり、今はパステルの代表として、そういった保護者のために活動を続けているとのこと。これ以外にも、学校に通えない子どもの保護者の方から色々な話を聞いていくうちに、考えることがあり、学校支援室に今いくつか指示を出しています。フレンドひまわりの利用者が非常に減ってきているので、これをどうするかといった問題や、3中学校に設置した校内フリースクールは今の形のままで良いのかといったこと、小学校低学年の教室に入れられない子たちの居場所をどうするか、保護者に対する支援をどうしていくか等、課題は山のようにありますが、教育委員の皆様からもご意見を聞きながら、来年度に向けて準備を進めていきたいと考えています。

私からの報告は以上です。今の報告につきまして、ご意見ご質問等がありますか。

委員 パステルの資料の中で、フレンドひまわりが第2の学校のように感じられたという声があるのは、残念に感じます。勉強して復学することを願うよりも、それ以外の活動を通して、人間関係の構築をメインに据えた方が良いと思います。以前フレンドひまわり勅使の見学に行った際、卓球等をしていると話を聞き、ああいった雰囲気はすごく良かったと思います。せっかく学校に行けない子どもたちのためにあるものなので、こういった声を真摯に聞き、改善してほしいです。

教育長 確かに、昔は何とか学校に戻ってほしいという意識が強かったのですが、今は基本的に

は、来てくれればよいよ、居場所がなかったらぜひ来てよというスタンスになっています。ただ、やり方として、こちらから教えるのではなく、ドリル等を自分でやってくださいという形をとっているため、例えば小学校の低学年だと、一人で勉強できないし、誰かが寄り添って付いているわけではないので、小学生はなかなか難しいということはおもとも言われていました。

委員 一緒に遊んであげる人がいれば、おそらく解決するのではないのでしょうか。

教育長 小学校でもそういう人がほしいという話があります。2、3時間落ち着くと教室に入れるようになる子は一定数いるので、2学期からフレンドひまわりの会計年度任用職員に沓掛小学校と栄小学校へ行ってもらい、そういった子どもたちの対応をしてもらうよう、今準備をしています。この2校以外の学校でもそういう子どもたちがいて、今は校務主任や教頭等の色々な先生が時間を作って見たりしている状況のため、来年あたりから小学校にも別室登校等が必要だろうなと思っています。

委員 小学校の低学年も来られるような受け皿が必要だと思います。私の知っているところでは、小学1年生から高校3年生までを一緒に見ている放課後デイサービスがあります。親もそうですが、子どもは、自分のことをわかってくれる、遊んでくれるということを一瞬で見抜きます。フレンドひまわりには、そういう雰囲気がある場所になってほしいと思います。

教育長 保護者の方に話を聞くと、同世代の子がいないので行きたくないとの声がありました。

委員 学生のボランティアについてはどういう状況ですか。

教育長 ホームフレンドという大学生のボランティアが、去年は2人でしたが、今年は5人に増えました。ニーズがあれば、フレンドひまわりに来たり、場合によっては家に行ったりしています。ホームフレンドが学校に通えない子の家に行って散歩したりといったこともやっていると聞いています。

委員 資料にあるように、どこに相談したら良いかわからないという問題についてはどうですか。

教育長 それについては、私も一番問題視しています。学校に通えない子の保護者が抱えている問題で、今一番大きな問題は、情報が不足していることです。そのため、ポータルサイトのようなものを作って、市はこういうことやっていますよ、病院はこういうところがありますよという情報が、そのサイトを見るとある程度全体的にわかるようにすると良いのではと考えています。市でも色々な事業をやっていますが、バラバラに掲載されているのでわかりにくいですし、福祉の制度も十分に承知されていません。豊明市で学校に通えない子は、まずポータルサイトを見ることで少しヒントを得て、サイトの中で紹介されるパステル等の様々な母の会にも繋がり、自分に合ったことを探してもらえるようになると良いと思います。こんな会や活動があるんだとか、私も知らないことがいっぱいあります。そういうことをある程度網羅したようなポータルサイトになると、少しは力になれる部分があるのかなと考えています。

委員 ぜひ親の会パステルさんと連携を取ってほしいです。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)

議 事 の 経 過

教育長 それでは議事に入ります。議案(1)「教育委員会補正予算(案)について」説明をお願い

いします。

学校教育課長 （資料第1号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 私立高等学校等就学助成金は、施設使用料等の費用について、公立よりも私立高校の方がかなり余分にかかるものであり、なおかつ県等による無償の対象にならないものなので市が補助するという考え方ですか。

学校教育課長 そうです。授業料については、一定程度の収入の方は実質無償化されているため、令和2年度に市の補助を廃止しています。ただ、他の自治体ではまだ私立高校の補助をやっているところがあり、授業料が無償でもそれ以外の費用がかさめば支出としては変わらないので、経済的に厳しいご家庭への補助ができればという思いで実施しようとするものです。

委員 公立高校もお金がかかっているのは同じではないですか。

委員 実際に公立高校に通っている子どもと私立高校に通っている子どもがいますが、私立高校の方が、授業料とは別の施設管理費や諸費用が公立高校よりもとてもたくさんかかります。公立とは大分違います。

委員 差があるということですね。わかりました。

委員 放課後児童対策委託事業費で主にかかる費用は人件費ですか。

学校教育課長 はい、そうです。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。（なし）では、議案（1）「教育委員会補正予算（案）について」承認される方は、挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認いたします。では、議案（2）「豊明市教育委員会条例の一部改正について」説明をお願いします。

学校教育課長 （資料第2号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 利用料金がかかりますが、おやつ等が出るのですか。

学校教育課長 おやつは出ません。預かり料ということです。

委員 春季休業中の3月から4月にかけて利用した場合、各月1週間ずつの利用でも月額はそれぞれ必要ですか。

学校教育課長 はい。それぞれ2,000円ずつ、合計4,000円かかります。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。（なし）では、議案（2）「豊明市教育委員会条例の一部改正について」承認される方は、挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認いたします。では、議案（3）「豊明市教育委員会規則の一部改正について」説明をお願いします。

学校教育課長 （資料第3号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）では、議案（3）「豊明市教育委員会規則の一部改正について」承認される方は、挙手をお願いします。（全員挙手）それでは、承認といたします。議案は以上となりますので、報告に移ります。報告（1）「豊明市教育委員会要綱の制定及び一部改正について」説明をお願いします。

学校教育課長 （資料第4号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 私立高等学校等就学助成金の周知はどのようにしますか。

学校教育課長 こういった私学助成制度は、大体秋口ぐらいに申請を受け付けて取りまとめるというのが一般的ですので、その期間に間に合うように、こういう制度ができましたよというPR文書を県内の私立高校へ送らせていただいて、できれば学校から制度についてお知らせいただけると良いかなと思っています。

委員 豊明市在住の高校生が通っている私立高校を絞って、生徒へのチラシ配付を依頼するということは行いますか。

学校教育課長 高校生がどこの私立高校に通っているか把握していないため、教育委員会からは一斉に各学校へお知らせをします。各自治体の補助制度一覧のようなものがおそらく各学校にありますので、その一覧の中に豊明市を加えていただくことになるかと思えます。

教育部長 県の私学振興室が取りまとめて一覧を各学校に出していますので、各市町にどのような助成制度があるか、学校である程度把握していると思います。ただ、今年度は豊明市は一覧に含まれていないため、個別に各学校へ連絡させていただき、来年度の一覧には入れていただきます。また、申請期間については、通常2か月くらいですが、周知が届かない部分もあるので、初年度の今回だけ来年2月末まで期間を伸ばし、幅を持たせた形で進めさせていただきたいと思っています。

委員 まだ申請をしていない人に申請の案内等はしますか。

教育部長 誰がどこに通っているかわからないため、個別の案内はできかねます。

委員 私立高等学校等就学助成金交付要綱の第8条で、助成事業の目的に違反したときは交付決定を取り消すとありますが、目的は要綱のどこに記載してありますか。

学校教育課長 目的というのは確かに書いてはありますが、第1条にある趣旨で実施している中で、例えば虚偽の申請等があったときには、取り消しをさせていただきますということです。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。（なし）では、続きまして報告（2）「教育委員会の活動の点検及び評価の結果に関する報告書について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長、図書館長 （資料第5号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 G I G Aスクールについて、評価員の方が「授業での活用時間も着実に増加している」と評価されていますが、この根拠はどこにありますか。

学校教育課長 先生も児童生徒も使い慣れていて、先生たちの中にICTを活用した授業展開の機会がすごく増えているという実感があるとの説明を受け、このような評価がされていると思います。

委員 図書館の「えいごのおはなし会」が好評だったとありますが、どういう方が参加されて、どのように好評だったか教えてください。

図書館長 一般の方と星城高校の先生の計お二人に読み聞かせのボランティアとしてお越しいただいています。参加される方は、普通の読み聞かせのようにお子様連れが多かったです。ただ、普段の読み聞かせは就園前や幼稚園くらいの子供が多いのですが、「えいごのおはなし会」は小学生くらいのお子さんの参加が多いです。「えいごのおはなし会」を開催しているのが土曜日、日曜日であるのも一因かと思えます。

委員 英語の勉強として読み聞かせをするのですか。

図書館長 勉強ではなく、英語に親しむために英語の本の読み聞かせをしています。

委員 教育委員会の今後の対応と方向性について、「5年後、10年後を見据え、計画的に事業を実行していきます」とありますが、どのような計画なのか教えてください。

教育部長 明確なビジョンや計画が今あるというわけではなく、例えば子どもの数が減っていくだろうというような今後想定されることを含め、先のことも考えながら事業をやっていくという意味合いです。

委員 フレンドひまわりに豊明市の職員が常駐し、豊明市としてちゃんと相談事業をしていることを思うと、相談事業の中心は、親の会パステル等ではなく、やっぱり豊明市が責任を持って担うべきだと考えます。まずはフレンドひまわりに相談していただき、相談を受けたフレンドひまわりの職員が親の会への連携等を行っていくという形を提案したいです。

教育長 ご意見ありがとうございます。その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして報告(3)「教育委員会後援申請について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長 (資料第6号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)報告は以上となりますので、その他に移ります。その他(1)「令和6年度豊明市の教育について」説明をお願いします。

学校教育課長 (その他資料①に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 新規事業の校内フリースクール事業の状況はどうですか。

学校支援室長 やり方は、まだスタート段階のため各校まちまちで、今までいわゆる別室登校だっ

た子をフリースクールに受け入れ、指導員の方に付いて見ていただいている学校もあれば、教室になかなか入れない子がそこに行って、指導員の方とちょっと会話をするという形の学校もあります。今、各校数人くらいずつ利用者の登録があります。学校支援室としては、やり方を上手く揃えていきたいという思いです。

委員 3中学校が同じような形でやっていくのか、それとも学校単位で学校のやり方にお任せという形でやるのか教えてください。

学校支援室長 今年始まったばかりなので、今は学校にお任せという形で実施させていただいていますが、3中学校を訪問して話を聞きながら、学校支援室からこういうこともやってくださいというお願いもできればして、勉強だけじゃなく、居心地が悪いからここでしばらく休ませてほしいというような場合も受け入れられるような体制を取っていきたいと考えています。

委員 人材確保については問題ありませんか。

学校支援室長 はい、大丈夫です。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きましてその他(2)「令和6年度10・11月運動会・体育大会について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料②に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、次に進みます。

生涯学習課長 机上配付させていただいております、部活動地域移行検討委員会の議事録について説明をさせていただきます。7月18日の午後に市役所にて部活動地域移行検討委員会を開催し、小中学校代表者、PTAの代表者、スポーツ協会会長、そして井戸委員にも出席をいただきました。会議の内容としては、委員会の設置要綱のほか、現在実施中のモデル事業の現状と課題及び今後考えられる課題等についてお話をさせていただき、様々なご意見をいただきました。

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 参加費は他市町を参考に検討すると記載がありますが、特に生活困窮家庭については参加費をなしにする方向で、豊明市が率先して取り組んでほしいと思います。家庭事情で子どもたちが引け目を持たないように、ぜひ市からの助成をお願いしたいです。

生涯学習課長 前にもご意見をいただいておりますし、我々も当然その必要性は感じておりますので、そういう方向で検討して参りたいと思います。

委員 保護者から、地域移行について何が何だかさっぱりわからないという声を聞きました。地域移行に少し関わっていて理解が早い人たちはよくわかっているかもしれないけれども、そんなに思いが強いわけじゃない人や、部活動に少し興味があるような人たちにとっては、情報があまり入ってこず、学校によって状況がバラバラみたいだし理解が難しいとのことでした。保護者がどの程度理解しているのか、保護者に情報がちゃんと伝わっているか心配です。

生涯学習課長 課題として認識させていただきます。保護者に伝わる方法を考えたいと思います。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、次回の教育委員会の日程についてお

願います。

学校教育課長 （９月２６日（木）午後１時３０分から９月定例教育委員会を、１０月２５日（金）午前１０時００分から１０月定例教育委員会を開催する旨提出。）

教育長 その他にございますか。（なし）

閉会宣言 午後３時１５分、８月定例教育委員会の閉会を宣言。